≪トピック1≫ E1A新名神高速道路の開通効果

○新名神(新四日市JCT〜亀山西JCT)の開通により、東名阪道の交通が分散

【交通量】 H30GW 東名阪道: 106,200(台/日)

⇒H31(R1)GW 新名神: 62,400(台/日)+東名阪道: 83,600(台/日)

(計146,000(台/日))

○渋滞回数が5割減少し、新名神開通区間(新四日市JCT~亀山西JCT)では渋滞は0回

【渋滞回数(10km以上)】 H30GW: 16回 ⇒ H31(R1)GW: 8回

○20km以上の渋滞は減少

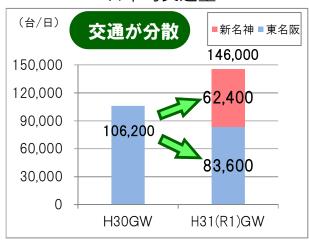
【渋滞回数(20km以上)】 H30GW:6回 ⇒ H31(R1)GW:1回

■位置図



■新名神開涌後の交通量・渋滞回数

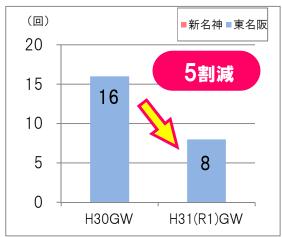
日平均交通量



10km以上の渋滞回数 (渋滞長別内訳)

渋滞長	H30GW		H31(R1)GW
30km以上	1	⇒	0
20~29km	5	\Rightarrow	1
10~19km	10	\Rightarrow	/
10km以上 計	16	\Rightarrow	8

渋滞回数(10km以上)



※新名神は渋滞0回

20km以上の渋滞減 6回 ⇒ 1回

集計区間 : 新名神 → 新四日市JCT~亀山西JCT

東名阪 → 四日市JCT~亀山JCT

≪トピック2≫ E41東海北陸道 4車線化事業の効果

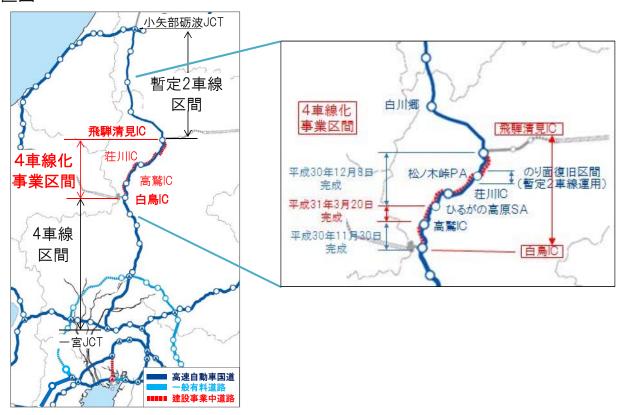
○東海北陸道(白鳥IC~飛騨清見IC)の交通量は昨年に比べ増加

【交通量】 H30GW:18,300(台/日) ⇒ H31(R1)GW:23,300(台/日)

○5km以上の渋滞が減少

【渋滞回数(5km以上)】 H30GW:9回 ⇒ H31(R1)GW:1回

■位置図



■4車線化後の交通量・渋滞回数

日平均交通量



渋滞回数(5km以上)



集計区間 : 白鳥IC~飛騨清見IC

≪トピック3≫ E11高松自動車道 4車線化の効果

〇高松自動車道(鳴門IC~高松市境)の交通量が増加

【交通量】 H30GW: 23,900(台/日) ⇒ H31(R1)GW: 33,800(台/日)

○5km以上の渋滞が解消

【渋滞回数(5km以上)】 H30GW:7回 ⇒ H31(R1)GW:0回

■位置図



■4車線化後の交通量・渋滞回数

日平均交通量



渋滞回数(5km以上)

